

TOP > 観光スポット > 商店街、ショッピング > 野方とともに七十余年。日々の味わいや上生菓子が並ぶ和菓子店「光進堂」

シェア

ツイート



## 野方とともに七十余年。日々の味わいや上生菓子が並ぶ和菓子店「光進堂」

2022.02.10 UP 西武新宿線沿線西エリア 投稿者：区民レポーターソルト

[グルメ] [カフェ、スイーツ、パン] [観光スポット] [商店街、ショッピング] [区民レポーター]

こんにちは、中野区の住宅街と商店街をぶらぶらと歩くことが好きな、区民レポーターのソルトです。

12月のある日、野方駅の近くまで考え事をしながら歩いていました。若宮防災広場から東へ、みつわ公園のすぐ脇を  
通って野方駅方向へと伸びる道は、まっすぐで歩きやすいのです。公園近くの十字路から駅方向を結ぶ部分は「みつ  
わ通り」という愛称で呼ばれています。

歩いているうちに、商店が増える界隈にさしかかっていました。気づけばすぐ目の前に、美味しそうなものが陳列さ  
れています。

芋ようかん。きんつば、栗むしようかん…!!

これは、立ち止まらずにはいられません。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」店頭

店内に目をやりますと、たしか以前に好物の「すあま」など餅菓子を買ったことがある和菓子店で、創業から長いと  
聞いている「光進堂」です。

そういえば暑い季節になると、かき氷の幟(のぼり)を出していることも、あったように思います。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」店頭

まずは入店してみましょう。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」、店内看板

お店の方のお話では、創業から70年以上で、現在の店主が二代目だそうです。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」店内(右手側)

店内の右手側。ショーケースには餅菓子、まんじゅう、ようかんのほか、最上段には上生菓子も。上生菓子は240円(税込)、下の段の菓子各種でこの日にあったものは100円台(120~170円/税込)でした。

下段の左から2番目にあるピンク色の餅菓子は「すあま」ですが、知人らの情報によりますと、関東以外ではあまり「すあま」に馴染みがないのだそうですね。上新粉を練った甘い餅菓子です。白いものとセットで、紅白で売られることも多いです。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」店内(左手側)

左手側には、落雁や豆菓子も。

お店の外観です。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」外観

昔ながらの歴史ある佇まいです。

店主のお話では、和菓子という商いを通じてのみならず、祭りや行事など地元の活動には、ずっと深く関わってこられたとのこと。地域とともに歩んできた店であり家族である、という自負をお話から強く感じました。

今回は、最初に店頭で目を奪われた「きんつば」、「芋ようかん」を購入し、自宅に持ち帰ってきました。



野方駅近くの和菓子店「光進堂」で購入したもの



割ってみました。きんつばの内側です。あずきがほどよい輝きを見せています。

お味はどちらも素朴で、素材そのままの昔ながらのもの。芋ようかんは密度も高く、歯ごたえがあります。

ごちそうさまでした。

### 御菓子司 光進堂

所在地 中野区野方5-16-7

電話番号 03-3338-2322

営業時間 9:30 - 17:00

定休日 火曜日

アクセス 西武新宿線「野方駅」から徒歩 2分 / 関東バス「野方駅」バス停から徒歩2分



※問い合わせ先の記載がない記事については、まるっと中野編集部までお問い合わせ下さい。

掲載場所近隣の区民の皆様にご迷惑をおかけすることをご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

※掲載情報は全て記事取材当時のものです。